

同窓会あれこれ

嚶鳴同窓会長 鈴木 よし子

新年度が始まって早3か月、現在の活動について、ご報告をさせていただきます。例年通りの行事に加えて、今年は創立120周年の節目の年でありますので、記念誌編集と、10月25日の記念式典の準備が、学校と後援会・PTA・同窓会の協力のもとに進められております。

4月7日 入学式

例年、三役が参列し、お祝いを申し上げております。昨年から本校は、一学年が一クラス減の定員200名(40名×5クラス)となり、少子化の波が現実となって押し寄せた形です。体育館での式典が、以前と比べてぐっと隙間が増えたな、と実感します。式は厳粛に静寂の中で行われましたが、日々の活動では、若い生徒さんたちですから、そんな隙間を感じさせることなく、学校中を元気な声で満たしてくれることと思います。

5月2日 第1回評議員会

本会の定例評議員会は、毎年5月と8月の2回開かれ、会の運営に関わる決定をしております。

今年は、会長・副会長の一任期(3年)が終了しましたので、会に先立ち、選考委員会(顧問・4委員長・三役からなる)が開かれ、三役はもう一期続投という方針が決められ、評議員会のご承認をいただきました。微力ながら、もう一期、会の運営を鈴木・青木・奥山の三人でお預かり致します。どうぞ遠慮ないご意見、ご叱正をお願い申し上げます。

予算・決算、行事予定の確認等、今年度の活動について検討しました。

6月10日 東京支部総会

毎年6月の第2日曜日に開かれるこの会に、お招きを頂き、楽しみにして参加させて頂いております。会場はホテルオークラ、関東一円の同窓生約300名が毎年集まります。

これだけの規模の会となるまでには、先輩の皆様方の熱い母校愛に支えられた、献身的な御努力の積み重ねがあったと聞いております。故郷を離れて長い期間が経っても、かつての仲間と再会すれば、たちまち10代の頃の気持ちを取り戻し、東京の真ん中で「高き理想は・・・」の大合唱に心から感動。

新卒会員に積極的に声がけしていくあり方も立派です。

今年は支部長が交替されました。8年に渡り働いて下さった前支部長・笠井ひ

で子さん、本当にありがとうございました。そして、新支部長となられた鹿野由貴さん、どうぞよろしく！

6月19日 創立記念合唱コンクール

例年は創立記念式典の後に行うクラス対抗行事。今年は、式典は10月に大々的に行うので、合唱コンクールのみで開催。会場はやまぎんホールで、本格的なステージの上で思い切り歌ういい経験です。かつて音楽部が全国に名を馳せた「合唱の山形西」の伝統が生きています。わずか2週間の練習期間で、よくぞここまでという完成度に、毎年驚かされます。また、三年生ともなると、各クラスとも高度な合唱曲にチャレンジし、立派に仕上げてきます。三年間の生徒たちの成長もよく伺えます。このコンクール、今年で60周年とのこと。懐かしく思われる会員の方も多いことでしょう。

このほか、歓送迎会や打ち合わせ、委員会や三役の合同会議などもありました。やはり年度初めは、私共三役もなかなか忙しい時期です。